

## 環境省による「生物多様性のための 30by30 アライアンス」に参加

旭化成ホームズ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川畑 文俊)は、2030 年までに国土の陸域・海域それぞれ 30%を生物多様性保全を目的とした自然環境エリアとして保全する目的で環境省が定めた「生物多様性のための 30by30 アライアンス」に参加することとしましたのでお知らせします。

当社は環境方針として、「脱炭素社会とレジリエンスの推進」「サーキュラーエコノミーの実現」「ステークホルダーと共に進める自然共生」を柱に、「お客様のいのち・くらし・人生」全般を支える LONGLIFE な事業活動を通じて、サステナブルな社会を実現する為に、次世代に豊かな地球環境を引き継ぐことを掲げています。特に自然共生については、生物多様性の保全における知見をより高め、ステークホルダーと共に豊かな自然と調和する暮らしの実現を目指しており、今回のアライアンスに参加することで、生物多様性の保全により一層貢献していきたいと考えております。

### ◆環境省「生物多様性のための 30by30 アライアンス」とは

2010 年に名古屋市で開催された COP10<sup>※</sup>では、生物多様性に関する長期計画「愛知目標」が採択されました。その最終年度は 2020 年のため、愛知目標に次ぐ国際的な目標(ポスト 2020 生物多様性枠組)が検討されており、2022 年 4 月末に開催予定の COP15 第二部においての採択を目指しています。30by30 は、そのなかでも主要な目標とされており、2030 年までに陸域の 30%と海域の 30%の保全・保護を目指す取り組みです。「生物多様性のための 30by30 アライアンス」は、30by30 の国内における取り組み加速を目的に環境省が独自に設けた枠組みです。国立公園などの保護地域のさらなる拡充・管理化のほか、保護地域外でも生物多様性保全に貢献する場所を増やししながら、30by30 達成を目指すロードマップを策定しています。

※生物多様性条約第 10 回締約国会議



### 「生物多様性のための 30by30 アライアンス」ロゴ

WEB サイト: <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/>

#### 【問い合わせ先】

旭化成ホームズ株式会社 広報室 〒101-8101 東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地  
(電話)03-6899-3010 (FAX)03-6899-3400 (メール)j-koho@om.asahi-kasei.co.jp